

防災会からのお知らせ

効果的な防災訓練「D I G」

加古川グリーンシティでは、今年から「D I G」(災害図上訓練 : Disaster Imagination Game)という方法を防災訓練として取り入れようとしています。

「D I G」は、大きな地図をみんなで囲み、地図上で災害対策本部運営のシミュレーションを実施することによって、災害に対してどう備えるかを学ぶものです。

災害を過剰に恐れる必要はありません。いま、私たちに必要なのは、「災害を正しく恐れること」「災害に対して普段の生活の中で楽しく備えること」ではないでしょうか。

災害対策には唯一絶対という方法はありません。なぜなら、災害はそれぞれ違う顔を持っていて、被災者も救援者も災害ごとに異なっているからです。必要なことは、災害時に想定されるあらゆることについて想像力を豊かに働かせて、可能な限り「災害時の選択肢」を事前に考えておくことです。

「D I G」は準備が簡単で、お金もかからず、災害の程度や参加者の立場によって自由な設定やアレンジが可能です。作業を進めていけば、自分たちの住む街や、助けを求めている人の住む街がどのような状態になっているのかを再発見できたり、地図が何を訴えてきているのかが理解できるようになるはずですよ。

しかも、「D I G」は作戦会議のようなもので、非常事態ということ想定すれば、誰でも何かしら言いたくなるはずですよ。個人と個人の意見がぶつかりあうことで参加意識は高くなり、災害の対応や救援活動などについて、様々な考え方があるということも自ずと理解できてきます。そして、その意見交換からよりよい防災活動の在り方がイメージされていくことになるのです。

今後は、グリーンシティ居住者の幅広い年代層の多くの方々に参加していただき、経験や知恵をお借りしたいと思いますのでよろしくをお願いします。



「D I G」実践風景 於：集会所ホール